



訪ねる
江戸の庭園を
寺院に

「都市のカルチュラル・ナラティブ」
レクチャー & 特別拝観

2024. **2** / **5** 〔月〕 Monday
13:30-15:00

レクチャー&特別拝観 寺院に江戸の庭園を訪ねる

2024年2月5日(月) 13:30-15:00

大松寺 〒108-0073 東京都港区三田 4-1-38

講師 | 大松寺 酒井 亮一 住職、慶應義塾大学アート・センター 本間 友

都市とともに歴史を重ね、現代に活動する寺院は、都市が蓄積する歴史的・文化的地層を見通す窓であり、過去から現在へと繋がる都市の物語の証言者でもあります。

港区には、江戸時代からの歴史と文化財を継承する寺院が多く存在しています。本企画は、地域の寺院の歴史や日々の活動、寺院建築、寺宝などについて学び、現代を生きる寺院の有り様を体験することで、都市文化の物語を読み解くヒントを得ることを目指しています。

今回は、江戸時代初期から三田寺町に所在する大松寺を訪ね、その歴史や活動についてのレクチャーをいただくとともに、江戸時代から継承される庭園の見学を行い、時代や場所をつなぐ寺院文化について学びます。

対象 | どなたでもご参加いただけます。要事前申込み(定員15名) 費用 | 無料

お申込 | 1月29日(月)までに下記のお申し込みフォームからお申込み下さい。

<https://buff.ly/3S6ATLR>

※ 応募多数の場合は抽選となります。1月30日(火)までに結果をご連絡いたします。

お問合せ | 「都市のカルチュラル・ナラティブ」プロジェクト

03-5427-1621 cunary@art-c.keio.ac.jp



参加申込み

主催 | 「都市のカルチュラル・ナラティブ」プロジェクト実行委員会、慶應義塾大学アート・センター

助成 | 令和5年度文化庁 Innovate MUSEUM 事業